

(お知らせ)

令和3年11月11日
防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄
県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今回の訓練移転は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在するティルト・ローター機等の訓練活動を沖縄県外に移転し、国内における米海兵隊との実動訓練（レゾリュート・ドラゴン21）に組み込んで実施するものであり、今回で訓練移転は14回目（国内13回、グアム等1回）となります。

- 訓練期間：令和3年12月4日（土）～12月17日（金）
- 参加部隊：〔米軍〕
第1海兵航空団第36海兵航空群第262海兵隊中型ティルト・ローター機飛行隊（普天間）、第3海兵師団第4海兵連隊（キャンプシュワブ）等
〔陸上自衛隊〕
第9師団第5普通科連隊基幹、東北方面特科隊、東北方面航空隊 等
- 訓練場所：王城寺原演習場、岩手山演習場、八戸演習場、霞目駐屯地、矢臼別演習場 等
- 訓練項目：ヘリボン訓練 等
- 参加規模：〔米軍〕
MV-22×10機程度、AH-1×3機程度、UH-1×3機程度、
CH-53×4機程度 等
〔陸上自衛隊〕
AH-1×3機程度、UH-1×4機程度

※1 MV-22は、本訓練の機体整備等のため在日米軍三沢飛行場、在日米軍厚木飛行場、陸上自衛隊霞目駐屯地を使用予定です。

※2 本訓練には、米空軍のCV-22（横田飛行場所属）×2機程度の参加が予定されています。

※3 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上